

**CASBEE-広島 (2010年ver.1)**  
 (仮称)ムロオ五日市センター

用途等で評価が不要となる項目については、自動的に網掛けが入ります  
 欄に数値またはコメントを記入

■使用評価マニュアル CASBEE広島 2009年版  
 ■ベース評価ソフト: CASBEE-NCb\_2008(v.3.2)

スコアシート		実施設計段階		建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
配慮項目	環境配慮設計の概要記入欄	評価点	重み係数	評価点	重み係数			
<b>Q 建築物の環境品質</b>								<b>3.0</b>
<b>Q1 室内環境</b>			<b>0.31</b>					<b>3.0</b>
<b>1 音環境</b>		<b>2.4</b>	0.15					<b>2.4</b>
1.1 騒音		<b>2.0</b>	0.40					
1 暗騒音レベル		2.0	1.00					
1.2 遮音		<b>3.0</b>	0.40					
1 開口部遮音性能		3.0	0.60					
2 界壁遮音性能		3.0	0.40					
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)								
4 界床遮音性能(重量衝撃源)								
1.3 吸音		<b>2.0</b>	0.20					
<b>2 温熱環境</b>		<b>2.8</b>	0.35					<b>2.8</b>
2.1 室温制御		<b>2.7</b>	0.50					
1 室温設定		3.0	0.38					
3 外皮性能		2.0	0.25					
4 ゾーン別制御性		3.0	0.38					
2.2 湿度制御		<b>3.0</b>	0.20					
2.3 空調方式		<b>3.0</b>	0.30					
<b>3 光・視環境</b>		<b>3.3</b>	0.25					<b>3.3</b>
3.1 昼光利用		<b>4.2</b>	0.30					
1 昼光率	昼光率=4.7%	5.0	0.60					
2 方位別開口								
3 昼光利用設備		3.0	0.40					
3.2 グレア対策		<b>3.0</b>	0.30					
2 昼光制御		3.0	1.00					
3.3 照度		<b>3.0</b>	0.15					
1 照度		3.0	1.00					
3.4 照明制御		<b>3.0</b>	0.25					
<b>4 空気質環境</b>		<b>3.5</b>	0.25					<b>3.5</b>
4.1 発生源対策		<b>4.0</b>	0.50					
1 化学汚染物質	全面的にF☆☆☆☆の材料を採用。	4.0	1.00					
4.2 換気		<b>3.6</b>	0.30					
1 換気量	必要換気量の1.2倍以上を確保。	4.0	0.33					
2 自然換気性能	自然有効開口面積1/15以上を確保。	4.0	0.33					
3 取り入れ外気への配慮		3.0	0.33					
4.3 運用管理		<b>2.0</b>	0.20					
1 CO <sub>2</sub> の監視		1.0	0.50					
2 喫煙の制御		3.0	0.50					
<b>Q2 サービス性能</b>			<b>0.30</b>					<b>3.3</b>
<b>1 機能性</b>		<b>2.8</b>	0.40					<b>2.8</b>
1.1 機能性・使いやすさ		<b>2.3</b>	0.59					
1 広さ・収納性		1.0	0.33					
2 高度情報通信設備対応		3.0	0.33					
3 バリアフリー計画		3.0	0.33					
1.2 心理性・快適性		<b>3.6</b>	0.39					
1 広さ感・景観		3.0	0.33					
2 リフレッシュスペース	食堂・休憩室・自動販売機設置。	5.0	0.33					
3 内装計画		3.0	0.33					
1.3 維持管理		<b>2.0</b>	0.02					
1 維持管理に配慮した設計		2.0	0.50					
2 維持管理用機能の確保		2.0	0.50					
<b>2 耐用性・信頼性</b>		<b>3.0</b>	0.31					<b>3.0</b>
2.1 耐震・免震		<b>3.0</b>	0.48					
1 耐震性		3.0	0.80					
2 免震・制振性能		3.0	0.20					
2.2 部品・部材の耐用年数		<b>3.0</b>	0.33					
1 躯体材料の耐用年数		3.0	0.23					
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔		3.0	0.23					
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔		3.0	0.09					
4 空調換気ダクトの更新必要間隔		3.0	0.08					
5 空調・給排水配管の更新必要間隔		3.0	0.15					
6 主要設備機器の更新必要間隔		3.0	0.23					

2.4 信頼性			3.0	0.19			
1	空調・換気設備		1.0	0.20			
2	給排水・衛生設備	節水器具の採用。	4.0	0.20			
3	電気設備		3.0	0.20			
4	機械・配管支持方法		3.0	0.20			
5	通信・情報設備	1FL+1000mmのため浸水の危険なし。	4.0	0.20			
3 対応性・更新性			4.3	0.29			4.3
3.1 空間のゆとり			5.0	0.31			
1	階高のゆとり	階高4200~5300mm。	5.0	0.60			
2	空間の形状・自由さ	壁長さ比率0.1以下。	5.0	0.40			
3.2 荷重のゆとり		積載荷重5000、7500N/m <sup>2</sup> 。	5.0	0.31			
3.3 設備の更新性			3.1	0.38			
1	空調配管の更新性		3.0	0.17			
2	給排水管の更新性	構造部材を傷めることなく更新可能。	4.0	0.17			
3	電気配線の更新性		3.0	0.11			
4	通信配線の更新性		3.0	0.11			
5	設備機器の更新性		3.0	0.22			
6	バックアップスペース		3.0	0.22			
Q3 室外環境(敷地内)			-	0.39			2.8
1 生物環境の保全と創出			1.0	0.30			1.0
2 まちなみ・景観への配慮		周囲の景観に合わせた外観。	4.0	0.40			4.0
3 地域性・アメニティへの配慮			3.0	0.30			3.0
3.1	地域性への配慮、快適性の向上		3.0	0.50			
3.2	敷地内温熱環境の向上		3.0	0.50			
LR 建築物の環境負荷低減性			-	-			3.4
LR1 エネルギー			-	0.40			3.8
1 建物の熱負荷抑制		PAL値=226.8	4.0	0.02			4.0
2 自然エネルギー利用			3.0	0.28			3.0
2.1	自然エネルギーの直接利用		3.0	0.50			
2.2	自然エネルギーの変換利用		3.0	0.50			
3 設備システムの高効率化		ERR=35.9	5.0	0.42			5.0
4 効率的運用			3.0	0.28			3.0
4.1	モニタリング		3.0	0.50			
4.2	運用管理体制		3.0	0.50			
LR2 資源・マテリアル			-	0.30			3.1
1 水資源保護			3.4	0.15			3.4
1.1	節水	節水コマ+節水型便器の採用。	4.0	0.40			
1.2	雨水利用・雑排水再利用		3.0	0.60			
1	雨水利用システム導入の有無		3.0	0.67			
2	雑排水再利用システム導入の有無		3.0	0.33			
2 非再生性資源の使用量削減			3.0	0.63			3.0
2.1	材料使用量の削減		3.0	0.07			
2.2	既存建築躯体等の継続使用		3.0	0.25			
2.3	躯体材料におけるリサイクル材の使用	-	3.0	0.21			
2.4	非構造材料におけるリサイクル材の使用	-	1.0	0.21			
2.5	持続可能な森林から産出された木材		-	-			
2.6	部材の再利用可能性向上への取り組み	OAフロアの採用。	5.0	0.25			
3 汚染物質含有材料の使用回避			3.2	0.22			3.2
3.1	有害物質を含まない材料の使用		3.0	0.32			
3.2	フロン・ハロンの回避		3.3	0.68			
1	消火剤	ハロン消火剤を使用しない。	4.0	0.33			
2	断熱材		3.0	0.33			
3	冷媒		3.0	0.33			
LR3 敷地外環境			-	0.30			3.2
1 地球温暖化への配慮		換算スコア=3.8	4.3	0.33			4.3
2 地域環境への配慮			3.0	0.33			3.0
2.1	大気汚染防止	大気汚染物質を発生しない。	5.0	0.25			
2.2	温熱環境悪化の改善		2.0	0.50			
2.3	地域インフラへの負荷抑制		3.0	0.25			
1	雨水排水負荷低減		3.0	0.25			
2	汚水処理負荷抑制		3.0	0.25			
3	交通負荷抑制	十分な駐車台数を確保。荷捌き用スペースも確保。	4.0	0.25			
4	廃棄物処理負荷抑制		2.0	0.25			
3 周辺環境への配慮			2.4	0.33			2.4
3.1	騒音・振動・悪臭の防止		3.0	0.40			
1	騒音		3.0	1.00			
2	振動		-	-			
3	悪臭		-	-			
3.2	風害、日照阻害の抑制		1.6	0.40			
1	風害の抑制		1.0	0.70			
2	日照阻害の抑制		3.0	0.30			
3.3	光害の抑制		3.0	0.20			
1	屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策		3.0	0.70			
2	屋光の建物外壁による反射光(グレア)への対策		3.0	0.30			